

令和6年度オホーツク中学校体育大会
第38回オホーツク中学校バドミントン大会 開催要項(0529 訂正版)

1. 主催 オホーツク中学校体育連盟
2. 主管 遠軽ブロック中学校体育連盟・オホーツク中学校体育連盟バドミントン専門委員会・北見地区バドミントン協会・遠軽町バドミントン協会・遠軽町立安国中学校
3. 後援 北海道教育庁オホーツク教育局・遠軽町教育委員会
4. 会期 令和6年6月29日(土)・30日(日)
5. 会場 遠軽町総合体育館
紋別郡遠軽町西町1丁目2番地 TEL0158-42-1903
6. 競技種目 (1) 団体戦 男子団体・女子団体
(2) 個人戦 男子シングルス・男子ダブルス・女子シングルス・女子ダブルス

7. 日程	6月29日	6月30日
	開場 8:00	開場 8:00
	監督会議 9:00	競技開始 9:15
	開会式 9:20	競技終了 16:00
	競技開始 9:30	
	競技終了 17:00	

※前日の19時より会場準備を行う。

※1日目は団体戦と個人戦の一部を行う。

※閉会式は行わない。両日とも各競技終了後に表彰を行う。

8. 参加資格 *詳細は北海道中学校体育大会参加資格に準じる。
- (1) オホーツク中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、当該学校長が出場を認めた生徒とする。
- (2) オホーツク中学校体育大会における参加の特例
- ◎地域クラブ活動に所属する中学生
- ①「北海道中学校体育大会の参加を認める条件」「北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件」「北海道中学校体育大会における地域クラブ活動の参加特例 バドミントン競技の細則」を満たしていること。
- ②4月26日(金)までにオホーツク中学校体育連盟に登録申請を行い、承認されていること。

9. 参加チーム数・人数

- (1) 団体戦…男女とも各学校・地域クラブ活動ごとに1チームのみ。
- (2) 個人戦…男女とも各チームからシングルス5人以内、ダブルス5組以内とする。

10. 登録人数

- (1) 団体戦は、監督1名、コーチ1名、マネージャー複数名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦は、監督1名、コーチ1名、マネージャー複数名、シングルス5人以内、ダブルス5組以内とする。

11. 大会規則 別紙「令和6年度オホーツク中学校バドミントン大会規則」を参照のこと。

12. 監督会議 令和6年6月20日(木) 14時よりオンライン会議で行う。

※詳細は参加申し込みがあった学校・チームの代表者に連絡する。

13. 参加料

- (1) 団体は1チームにつき13,000円。
- (2) 個人はシングルス1人1,000円、ダブルスは1チームにつき2,000円とする。

14. 表彰

(1) 団体競技

- ① 入賞は3位までとする。
- ② 1位には優勝旗・トロフィーを授与する。(持ちまわり)

(2) 個人競技

- ① 入賞は3位までとする。
- ② 1位にはトロフィーを授与する。(持ちまわり)

15. 大会参加申込み

- (1) 申込方法
 - ① 北見地区バドミントン協会ホームページから申込書(エクセルファイル)をダウンロードする。
 - ② 申込書(エクセルファイル)に必要事項を入力して、申込先にメールで送信する。
 - ③ 申込書に必要事項を入力して印刷し、学校長かチーム代表者の捺印した原本を郵送、もしくはPDFファイル(カラー)にして申し込み先にメールで送信する。
 - ④ 大会参加料を現金書留で申込先に納める。

(2) 申込先 〒090-0068

北見市美山町南10丁目31番地1 北見市立北中学校内

吉野 陽喜(大会事務局長)

電話 0157-23-7316 e-mail badokitatyugaku@gmail.com

(3) 締切期日 令和6年6月12日(水) 12時必着。

16. 北海道大会への参加

団体の男女共1位のチーム及び個人の男女共シングルス上位4人、ダブルス上位2チームは、オホーツクを代表して北海道大会への出場が認められる。

※北海道大会へ参加する際、宿泊について、実行委員会において「指定宿泊」とされている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。

期日：令和6年7月31日(水)～8月2日(金)

開催地：滝川市

17. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム及びホームページへ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績はホームページへ掲載するために利用する。
- (3) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (4) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、および緊急を要する場合に利用する。
- (5) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために利用する。

18. その他

- (1) 当日の大会運営のため参加校・チームの引率者から1名の運営委員を出さなければならない。
- (2) 今大会は入場者制限を行わない予定である。ただし、観客席と選手待機席は指定する。
- (3) 申込後の負傷・疾病による選手の変更は原則団体戦のみとし、大会当日の監督会議開始前に所定の用紙によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。また、選手およびマネージャーの追加は認めない。
- (4) 競技時の服装は、白または（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示については、一部、（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。
- (5) ウェアの表示については、地域クラブ活動のチーム名が長い場合は略称で構わない。

令和6年度 オホーツク中学校体育大会規則（バドミントン）

1. 日 程 2日間
2. 競技種目 団体戦：男子団体戦・女子団体戦
個人戦：男子シングルス・男子ダブルス・女子シングルス・女子ダブルス
3. 登録人数 (1) 監督は自校教職員【自チーム登録済指導者】1名とする。
(2) コーチは自校教職員【自チーム登録済指導者】または外部指導者（コーチ）1名とする。
(3) マネージャーは自校教職員【自チーム登録済指導者】、外部指導者（コーチ）複数名または自校【自チーム】生徒1名とする。
(4) 監督は同一校から男女別に1名までとする。
(5) 団体戦の選手は5名以上7名以下とする。
(6) 個人戦の選手はシングルス5名以内、ダブルスは5チーム以内とする。
(7) チーム（団体戦及び個人戦ダブルス）は単一学校またはオホーツク中学校体育大会における参加の特例で認められた単一チームの生徒で編成されたものとする。
※外部指導者（コーチ）は当該学校の校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
※コーチ席に入れるのは、団体戦個人戦ともに登録された監督、コーチ、マネージャーのいずれか2名、並びに選手のみとする。
※地域クラブに登録された指導者は、一大会（地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする）において重複して他の地域クラブ活動や中学校の監督・マネージャー・外部指導者（コーチ）として登録することはできない。ただし、一大会（地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする）ごとに、登録済みの他の地域クラブ活動や学校の監督・外部指導者（コーチ）としての登録は可能である。
(8) 令和6年度のオホーツク中学校体育連盟が主催する他の種目の夏季大会に申し込み登録をしたものは、今大会に登録することができない。
4. 地域クラブ活動の参加特例における参加要件 (1) 地域クラブ活動は、各地区中体連が定める登録および参加条件を満たしていること。
(2) 地域クラブ活動は、登録する地区中体連および地区バドミントン協会がある市区町村において、地域の中学生の受け皿として継続的に活動を行なっていること。
(3) 参加する地区中体連を通して、地区中体連並びに北海道中体連に登録をすること。また、その地区を管轄する地区バドミントン協会へ登録をすること。この両方を満たしていることを条件とする。
(4) 大会に引率する地域クラブ活動の指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）資格、日本バドミントン協会公認審判員資格（3級以上）を取得していること。引率をする指導者が1人で両方の資格を取得、あるいは、2人で1つずつの資格を取得し、引率をするのであれば、どちらの場合でもよい。令和7年度末までに取得すること。
(5) 協会登録については、登録する地区バドミントン協会の規則に則って行うこととする。
(6) 地域クラブ活動およびそこに所属する選手は、登録した地区中体連と地区バドミントン協会が一致する地区で行われる予選への出場を認める。出場する地区は、地域クラブ活動が登録した地区中体連とする。登録した地区中体連以外の地区からの参加は認めない。
(7) 地域クラブ活動は、大会申込書に所属する選手の在籍校を明記すること。
(8) 団体戦への参加については、団体戦登録選手のうち同一校の選手が4名以上いる場合、同一地区中体連において、その学校が団体戦に出場する場合は、その地域クラブ活動の団体戦出場を認めない。ただし、地域クラブ活動が、当該校の顧問及び学校長の署名がされた同一活動母体ではないことの証明を、大会申込時に指定した様式にて書面で提出した場合は、出場を認める。
5. 大会規則 (1) 令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規則並びに公認審判員規程による。
(2) 使用器具及びシャトルは令和5年度（公財）日本バドミントン協会検定合格器具及び検定合格球（水鳥球）とする。YONEX エアロセンサ 700③、ニューオフィシャル③
(3) 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式で行い、個人戦のみ準決勝敗退者同士の順位決定戦を行う。ただし全種目、準決勝敗退者（チーム）は双方とも3位とする。
(4) 団体戦においては、参加チームが少ない場合は総当たり方式とする場合がある。

- (5) 団体戦はダブルス2マッチ、シングルス1マッチの学校対抗戦とし、ダブルス・シングルス・ダブルスの順で行う。(同一選手が1つの対抗戦で出場できるのは1マッチのみ)
- (6) 団体戦はどちらかのチームが初回戦の場合は3マッチ行い、両チームとも2回戦以降は勝敗が決まった段階で試合を終了する。
- (7) 団体戦において、運営上2～3コートで同時に進行する場合もある。
- (8) 個人戦は、同一選手がシングルスとダブルスを兼ねて登録することはできない。

6. 組み合わせ

- (1) 専門委員会です事前に抽選を行い、監督会議で提案する。
- (2) 抽選の際、大会の実績を考慮する。
- (3) 個人戦の抽選時は、同チーム同士が当たりづらくなるよう配慮する。ただし、実績を考慮される選手においては、その限りではない場合がある。

7. 表彰

団体戦、個人戦ともに3位までを表彰する。

8. その他

- (1) 競技中の服装は、白または(公財)日本バドミントン協会検定合格品を着用すること。
- (2) 背中中央には、学校【チーム】名と名前の姓のみを二段に分けて高さ6～10cmの大きさの日本文字(楷書)でゼッケン表示をすること。ゼッケンのサイズは縦20cm、横30cmとする。ただし、同一チームの同一性に同姓の選手が複数いる場合は名前の一部を小さく入れること。

